

追加演習

これまでの演習では、Google マップ上に自分で緯度経度を決めて円を描く方法と、外部から取得した緯度経度に円を描く方法を学んだ。円の半径(radius)については実際の距離を m 単位で設定できる。したがって、「〇〇駅から半径 500m の範囲を図示する」といったことも可能である。

そこで、札幌駅から半径 3km 圏内にあるマクドナルド店舗を知るため、追加演習として

「Google マップ上にマクドナルド店舗の位置情報をプロットし、なおかつ札幌駅から半径 3km の範囲を図示する」

ことにチャレンジしてみよう。これまでの演習と違って、正解のソースコード全文は書かずにヒントのみに留めておくので、ヒントを参考にしながら考えてみてほしい(もちろん質問したり調べたりするのは自由)。

ヒント

- 今回は外部データの取得方法を変えたりしないので、「main.js」のみ変更すればよい。変更する元の「main.js」は、MySQL・2-2 と同じものである。
- 札幌駅を中心とした円を描画するのは、GoogleMapsAPI・2-1 でやったように、地図そのものを描画するタイミングで行う。ちなみに、地図の中心は札幌駅である。
- 半径 3km の円がすっぽり入るよう、ズームレベルも変える。
- デフォルトの円の色は黒であるが、半径 3km の円とマクドナルドのプロットが同じ色では見づらい。そこで、「strokeColor」オプションで円のフチの色が、「fillColor」オプションで円の塗りつぶしの色が変更できるので、上手く色を変えてみてほしい。また、店舗のプロットであれば円の中の塗りつぶしは不透明でもよいだろう。塗りつぶしの透明度を変えるには、「fillOpacity」オプションを使う。
- マクドナルドの位置情報のプロットについては、Google マップでよく見るピンを使う方法もある。この場合、マクドナルドの位置情報を描画するクラスを「Circle」から「Marker」に変える。「Marker」クラスでは、地図を指定する「map」オプションとピンの置き場所を指定する「position」オプションを設定する。

今回のヒントで紹介したクラスやオプションについての詳細は、「Google Maps JavaScript API の使い方まとめ - SYNCER」(https://lab.syncer.jp/Web/API/Google_Maps/JavaScript/)を見るとよい。